



コンクリート/モルタル/タイルなどの浮き補修や補強に・・・
 万能型カートリッジタイプの注入用、エポキシ樹脂系接着剤

タフロンG-2030 (揺変性タイプ)

タフロンG-250 (液状タイプ)

JAIA-006641
F★★★★



●タフロンG-2030 (揺変性タイプ) ※ガンは別売りです

■タフロンG-2030は、建築物の外壁用モルタルやタイルの浮きに注入する、グリス状のエポキシ系接着剤です。
 注入後、ダレを生じないように揺変性をもたせてあります。

二液注入タイプ

主剤300ml 硬化剤150ml/本 10本/箱

特 徴

- モルタル・コンクリートの乾燥面及び湿潤面に強力に接着します
- 壁面・天井面でもダレる事はありません
- 作業性に大変優れています
- 耐水性・耐候性に優れています
- 硬化収縮がほとんどありません
- 圧入時の流動性に優れています

用 途

- モルタルやタイルの浮きへの注入
- コンクリートクラックへの注入
- コンクリート空洞への注入
- スラグ・梁のアンカー補強

使用方法

- 専用工具にて施工箇所に注入して下さい
- カートリッジは可使時間内に、すべて使い切ってください
- 施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい

JAIA-006640
F★★★★



●タフロンG-250 (液状タイプ) ※ガンは別売りです

■タフロンG-250は、コンクリート構造物の亀裂や空隙に注入するためのエポキシ樹脂系接着剤です。エポキシ樹脂の優れた特性を生かし、強力な接着効果を発揮し構造物の強度復元が可能です。
 コンクリート内部の鉄筋防食や構造物の防水、劣化防止にも大変な効果を発揮します。

二液注入タイプ

主剤300ml 硬化剤150ml/本 10本/箱

特 徴

- モルタル・コンクリートに強力接着します
- 低粘度で微細な空隙に注入できます
- 耐水性・耐候性に優れています
- 硬化収縮がほとんどありません
- 湿潤面に対しても施工が可能で十分な接着効果を発揮します

用 途

- コンクリートクラックへの注入
- コンクリート空洞への注入
- スラグ・梁・柱の補強、アンカーの固定接着
- 床面補強

使用方法

- 専用工具にて施工箇所に注入して下さい
- カートリッジは可使時間内に、すべて使い切ってください
- 施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい

■試験データー

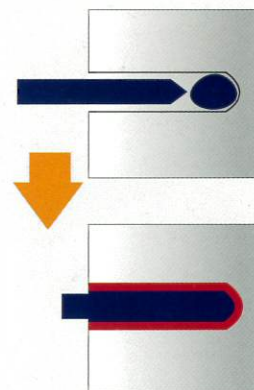
●タフロンG-2030 (揺変性タイプ) の物性

項 目	強 さ	試 験 方 法
引 張 り 強 さ	31.4N/mm ²	JIS K 7113
圧 縮 強 さ	78.5N/mm ²	JIS K 7208
曲 げ 強 さ	64.2N/mm ²	JIS K 7203
接 着 強 さ	標準 6.4N/mm ² 低温 7.6N/mm ² 湿潤 5.5N/mm ² 乾湿繰り返し 6.0N/mm ²	JIS A 6024
引張りせん断接着強さ	11.8N/mm ²	JIS K 6850
硬 さ	85HDD	JIS K 7215
シャルピー衝撃強さ	2.8N・mm/mm ²	JIS K 7111
耐 候 性	500時間異常なし	JIS K 5400
耐 水 性	6ヶ月異常なし	JIS K 5400

※養生20℃ 7日間 試験温度20℃



■充填工法 (横向き)



●G-2030の使用

●タフロンG-2030 (揺変性タイプ) の性状

項 目	主 剤	硬化剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	
外 観	白色半透明グリース状	黄褐色透明グリース状	
配 合 比	主剤：硬化剤 = 100 : 50 (重量比)		
	1.15 (硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	50分 (20℃ 1kg)		温度上昇法
指触硬化時間	6時間 (20℃ 500μ)		RC型乾燥時間測定法

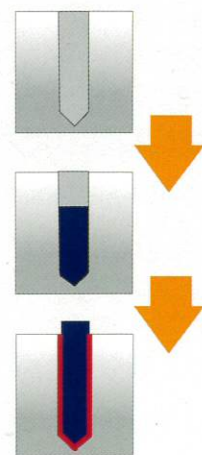
●タフロンG-250 (液状タイプ) の物性

項 目	強 さ	試 験 方 法
引 張 り 強 さ	35.8N/mm ²	JIS K 7113
圧 縮 強 さ	94.6N/mm ²	JIS K 7181
曲 げ 強 さ	83.4N/mm ²	JIS K 7171
圧縮弾性係数	1.5x10 ⁹ N/mm ²	JIS K 7208
引張りせん断接着強さ	11.8N/mm ²	JIS K 6850
硬 さ	84HDD	JIS K 7215
シャルピー衝撃強さ	4.6N・mm/mm ²	JIS K 7111
耐 候 性	500時間異常なし	JIS K 5400
耐 水 性	6ヶ月異常なし	JIS K 5400

※養生20℃ 7日間 試験温度20℃



■流し込み工法 (縦向き)



●G-250の使用

●タフロンG-250 (液状タイプ) の性状

項 目	主 剤	硬化剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	
外 観	淡黄色透明液状	黄褐色透明液状	
配 合 比	主剤：硬化剤 = 100 : 50 (重量比)		
粘度 (20℃)	1,500mPa・s	3,000mPa・s	JIS K 6833
	2,000mPa・s (混合物)		
比重 (20℃)	1.17	0.99	JIS K 6833
	1.13 (硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	80分 (10℃, 300g) 40分 (20℃, 300g) 18分 (30℃, 300g)		温度上昇法

■使用上のご注意

- 労働衛生上、毒性はほとんど無くしてありますが、顔や手に付着した時は、直ちに石鹸などで良く洗い流してください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。

■製造元



株式会社 マンホール商会

□埼玉工場 (レジ事業部)

〒350-0256 埼玉県坂戸市善能寺513番地
TEL 049-280-7275 FAX 049-280-7276



アルゴ株式会社

〒537-0003 大阪市東成区神路3丁目7-8
TEL. (06) 6975-8007 FAX. (06) 6975-8006
e-mail argo@argo-osk.co.jp
ホームページ http://www.argo-osk.co.jp

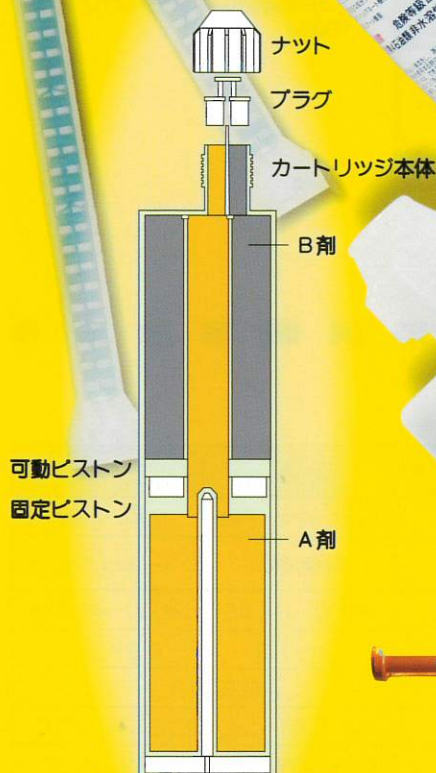
超速硬 タフロン ハイブリッドGⅡ

タフロン史上最速硬化時間

10℃/55min

20℃/35min

30℃/20min



カートリッジ断面図



●市販のコーキングガンでOK!

※高トルクの物を推奨（弊社取扱品もあります）

- 低臭気仕様で食品工場などに最適！
- 長時間施工できない場所におすすめ！
- カラーはグリーンとグレーの2種

2液タイプなのに
市販のコーキングガンで
打込める！
2液タイプだから
速硬化&高強度！

コンクリート床のクラック補修に



動画もご覧ください



使い切りコンパクト設計



塗り床材のはがれ補修に



床のひび割れ補修に



床目地の充填補修に



昆虫などの侵入穴ふさぎに

●カートリッジタイプなので誰でも簡単に施工ができます。



1 施工部分の清掃および乾燥をします。施工箇所が濡れていると硬化不良の原因になります。また必要に応じてマスキングを行ってください。



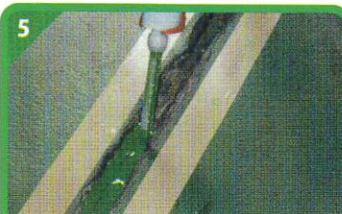
2 使用前にカートリッジをよく振ってから専用ノズルを取り付け市販のコーキングガンにセットします。



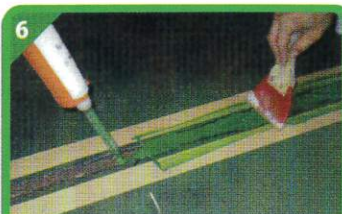
3 セットが完了したら、ガンを上向きにし、ノズルに材料が満たされるまで押し出し、エア抜きをします。



4 エアが抜けたら、最初の10cc程度を紙コップなどに捨ててください。最初に出てくる材料は混合されていないため硬化不良を起こすおそれがあります。



5 施工部分に材料を充填します。途中2分以上材料を押し出さない場合は新しいノズルと交換して下さい。



6 充填後、可視時間以内に余分な材料をヘラ等で除去し、続けてマスキングテープ除去します。長時間経過すると、余分な材料やマスキングテープを除去出来なくなります。



【完了】
施工後20分～55分で開放可能です。

■製品の使用目安

カートリッジ1本(250cc)あたり
ひびの大きさ巾5mm、深さ10mm
の場合◆約5m程度施工が可能

■製品の重量目安

セット時の重量
ガン600g+カートリッジ400g=
1000g

■コンクリートクラック補修剤

●超速硬・タフロンハイブリッドGⅢ

●取り扱い方法

1. 施工部分の清掃および乾燥を行います。
●施工部分が濡れていると硬化不良の原因となります。
2. 施工部分周囲にマスキング養生を行います。
3. カートリッジを良く振ってから、先端を上に向け、
ナットをねじって外します。
更に、先端に蓋をしているプラグを真上に引き抜きます。
●引きにくい場合は、ペンチ等を使用して引き抜いてください。
4. ノズルをカートリッジ先端に合わせます。
3で外したナットで、ノズルをしっかりと固定します。
●ナットの締め付けがゆるいと、液漏れの恐れがあります。
5. 市販のコーキングガンにセッティングします。
6. ガンを上向きにし、ノズルに材料が満たされるまで押し出し、
エア抜きをします。
7. 最初の10cc程度は混合されていないため、紙コップなどに
捨てます。
8. 施工部分に材料を充填します。
●途中2分以上材料を押し出さない場合は、新しいノズルと交換
して下さい。
9. 充填後、可使時間以内に材料をヘラやスクレーパーで除去し、
続けてマスキングテープを除去します。
●長時間経過すると、硬化が早いいため余分な材料やマスキング
テープの除去が出来なくなります。
10. 硬化が確認できたら、開放します。

●性状 物性表

項目		品番	A 剤	B 剤
組 成			ポリイソシアネート樹脂	ポリオール樹脂
外 観			褐色液体	グリーン又はグレー液体
粘度 (mpa・s/25℃)			2000～10000	2000～40000
比 重			1.1～1.3	0.9～1.1
塗膜特性 (代表値)	配合比(容量)		A剤:B剤=1:1	
	可使時間		4分/10℃	3分/20℃ 2分/30℃
	硬化時間		55分/10℃	35分/20℃ 20分/30℃
	引張り強さ (N/mm ²) 23℃7日 JIS K 6911		16.5	
	伸び率 (%) 23℃7日 JIS K 6911		20	
	モルタル付着強さ (N/mm ²) 23℃7日 JIS A 6916		1.9 (モルタル材破)	

●低臭気使用で臭いがほとんどありませんので食品工場などに最適です。



株式会社 マンホール商会

□本 社/営業部
〒168-0062 東京都杉並区方南2-8-2
TEL03-3313-8231 (代表) FAX03-3313-8232
□埼玉工場 (レジシ事業部)
〒350-0256 埼玉県坂戸市善能寺513番地
TEL049-280-7275 FAX049-280-7276
<http://manholes.co.jp>

●販売代理店



アルゴ株式会社

〒537-0003 大阪市東成区神路3丁目7-8
TEL.(06)6975-8007 FAX.(06)6975-8006
e-mail argo@argo-osk.co.jp
ホームページ <http://www.argo-osk.co.jp>